学校番号	２１９

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新図説　家庭基礎　（実教出版）						
副教材等	LIFE おとなガイドデジタル＋（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭科は、私たちの生活に最も身近な教科です。生活の様々な現象や課題を授業･演習を通して考え、理解を深め知識を知恵としていきましょう。
・実践的･体験的な実習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけましょう。
・準備・実践・反復・応用と、どの学問･仕事にも共通する手法を模索し、今後に繋げます。
・自らの生活での問題（改善点）に気づき、課題解決に繋げていけるヒントが授業にあることを目指します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族･家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技術を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・家庭や地域および社会における生活の中から問題を見出して課題を設定、解決策を構想･実践、考察するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・様々な人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会と関わりながら生きていくために、人間の発達段階と併せて総合的に捉え、未来に備えて知識を積み重ねる努力をしようとしている。生活を主体的に営んでいくために、人の発達･発育､衣食住､消費や環境などについて相互的に理解し、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域および社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	自分自身が向上していこうと継続して努力できる姿勢を身につけている。得た知識を様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとする力を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		家庭科を学ぶにあたって				
	食生活をつくる	栄養とからだのかかわり 食品の選び方と安全 食事摂取基準と食品摂取量のめやす これからの食生活を考える 調理実習(1･2･3 学期)	a:栄養･食品に関する科学的な知識や調理技術を身につけ、実生活に活かすことが出来る。 b:食品と栄養、調理との関係において、科学的な視点をもって、意欲的に改善･向上に努めようとする。 c:自分自身の食生活について関心を持つとともに自身の食生活について知識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況
2学期	衣生活をつくる	人と衣服の関わり 衣服の構造･デザイン 衣服の素材の種類と特徴 洗剤･漂白剤･防虫剤 持続可能な衣生活をつくる 基礎縫い･修繕の技術 (なみぬい･本返し縫い･ボタン付け･まつり縫い) (お手玉制作) ミシン縫い	a:衣服材料の素材、性能や衣服整理について知識を身につけ、実生活に活かすことが出来る。 b:　衣服材料の素材、性能や衣服整理について意欲的に改善･向上に努めようとしている。 c:　衣服材料の素材、性能や衣服整理について知識を深めようとしている。	ワークシート 作品内容 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況
	住生活をつくる	気候風土と住まい 健康に配慮した快適な室内環境(日照･採光･通風･換気･騒音･冷暖房など) 安全な住まい(防災) SDGS 資源･環境に配慮した生活スタイル	a:住まいの機能･役割、住環境に関心を持ち、安全で快適な実生活に役立てることが出来る。 b:　住まいの機能･役割、住環境について意欲的に改善･向上に努めようとしている。 c:　住まいの機能･役割、住環境について知識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況
	子どもとかかわる	子どもの誕生 子どもの発達と特徴 親子をとりまく環境と支援	a:　子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について課題を見つけ、解決への考えをまとめることが出来る b:　子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について課題を見つけ、解決にむけて改善･向上に努めようとしている。 c:　子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について知識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況

2学期	自分らしい生き方と家族	ライフステージ 自立と共生 将来のライフプランニング （進学資金・給与明細・社会保障） 職業労働と家事労働 共に生きる家族 高齢社会に生きる	a: 自分自身や現在の社会状況を客観的に知り、将来を見通した人生設計への課題を見つけ出来ることから実践しようとすることが出来る。 b: 自分自身や現在の社会状況を客観的に知り、将来を見通した人生設計への課題を見つけ、解決にむけて改善・向上に努めようとしている。 c: 自分自身や現在の社会状況を客観的に知り、将来を見通した人生設計への課題を見つけることが出来る。	ワークシート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況
3学期	消費行動を考える　経済的に自立する	経済的に自立する 消費行動を考える	a:消費者としての自覚を持ち、消費行動の意思決定過程や支払い方法を通して経済社会との関係を考え判断し、自立に向け人生設計に繋げることが出来る。 b: 消費者としての自覚を持ち、消費行動の意思決定過程や支払い方法を通して経済社会との関係を考え判断し、自立に向け人生設計に繋げようと改善・向上に努めようとしている。 c: 消費者としての自覚を持ち、消費行動の意思決定過程や支払い方法を通して経済社会との関係を考え判断し、自立に向け人生設計に繋げようと課題を見つけることが出来る。	ワークシート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 ワークシート 進捗状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度